



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 656 号

平成30年 6 月20日編集

発 行 所
公益 埼玉 県 獣 医 師 会
社団法人
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男
編集責任者 大 橋 邦 啓
印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

(公社) 埼玉県獣医師会第70回定時総会・懇親会開催	1
埼玉県獣医師連盟総会開催	22

会務報告

第 2 回総務委員会	22
第 3 回総務委員会	22
第 2 回理事会	23

予告

北支部学術講習会のお知らせ	23
---------------	----

新入会員報告

新入会員紹介	24
--------	----

ひろば

秩父高原牧場で開催された「天空のポピー 2018」について	25
原口元気選手サッカーワールドカップ代表に選出	26
第142回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告	26

お知らせ

平成30年度関東・東京合同地区獣医師大会(茨城)、獣医学術関東・東京合同地区学会開催案内・参加申込	27
産業廃棄物適正処理講習会の開催について	29
豚に使用するガミスロマイシン製剤の慎重使用の徹底について	30
日本獣医師会からの通知について	31

切り抜きニュース

○元気の夢へ一歩 ー原口選手W杯初出場	32
○ネコの多頭買飼育崩壊 ゴミ屋敷化	32
○マカオ、ドッグレース廃止へ ー犬の行方に懸念の声	33

埼玉県獣医師会学術広報版	34
--------------	----

事務局より

事務局メモ	35
-------	----

編集後記	36
------	----

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社)埼玉県獣医師会第70回定時総会開催

平成30年6月7日(木)午後2時から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」に於いて、多くの会員を始め、御来賓等、総勢230名を超える関係者が出席して、第70回定時総会が盛大に開催され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。



高橋三男埼玉県獣医師会会長挨拶

総会は、総務委員会の大橋邦啓委員長(北支部)と直井昌之副委員長(さいたま市支部)の総合司会により、各総務委員が役割を分担して、次により進められました。

(1) 開会の言葉

中村滋副会長が開会を宣言した。

(2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和

古川修治委員(西支部)の進行により、全会員が起立し「会員憲章」の唱和を行った。

(3) 物故会員に対し黙祷

日下雄太委員(南支部)の進行により、昨年度御逝去された、団体支部・星野清蔵先生、農林支部・芝山秀四郎先生、農林支部・古谷英夫先生、西支部・田中俊光先生、北支部・柿沼元治先生、東支部・千葉直樹先生のご冥福を祈り、全員起立し黙祷を捧げた。



全員起立して会員憲章を唱和



ご来賓の皆様

前列右から 埼玉県知事代理 埼玉県農林部長 篠崎 豊様、埼玉県議会環境農林委員長 新井豪様、埼玉県議会福祉保健医療委員長 小久保憲一様、日本獣医師会顧問 北村直人様、日本獣医師会専務理事 境 政人様、埼玉県畜産会会長 坂本富雄様、埼玉県農業共済組合組合長 井上 清様、(株)ヘリテイジリゾート代表取締役社長 杉田憲康様(代理 総支配人・総料理長 齊藤勇人様)、学校法人シモゾノ学園理事長 下園恵子様

後列右から 埼玉県畜産安全課長 丸山盛司様、埼玉県生活衛生課長 市川克己様、埼玉県みどり自然課長 梅本祐子様、埼玉りそな銀行常務執行役員 宮崎恒史様、武蔵野銀行地域サポート部長 天田裕様、埼玉県養豚協会会長 加藤健一様、埼玉県養鶏協会会長 田中 稔様、(株)テレビ埼玉プログラミング営業部長 石川祥生様

(4) 会長あいさつ

第70回埼玉県獣医師会通常総会を開催しましたところ、会員の先生方におきましては県下津々浦々からご参集いただき厚く御礼申し上げます。

さらに本日ご来賓として常日頃事業運営に温かいご理解あるご支援をいただいております、埼玉県知事上田清司様の代理として、農林部長の篠崎豊様、そして県議会を代表いたしまして、埼玉県議会環境農林委員長新井豪先生並びに埼玉県議会福祉保健医療委員長小久保憲一先生、我らの日本獣医師会から蔵内勇夫会長代理として、元衆議院議員、農林水産副大臣を務めまして、日本獣医師会顧問、日本獣医師連盟委員長で獣医師である北村直人先生、並びに日本獣医師会専務理事境政人様はじめ多数のご来賓の皆様方をお招きして開催できますことは主催者としていたしましては、この上ない喜びであり責任を痛感をいたしているところでございます。

また、本日は、獣医師会が地域社会に貢献するために、行政と団体との共有を深めるという意味におきまして、総会終了後に懇親会も予定をいたしております。きわめて多忙のなか埼玉県の上田知事様、そして衆参国會議員をはじめ、関係の皆様方の多数ご臨席のもとで開催をいたしますのでぜひご出席いただきますようお願いいたします。

さらに、今年度は我が埼玉県獣医師会が創立70周年を迎えて、皆さんとともに未来に向かって、竹のごとく節目節目で力強い第1歩を踏み出すために、11月25日には記念事業を計画しております。60周年記念事業から10年を経過するなか、獣医師を取り巻く環境や世の中の変革は目まぐるしいものでありました。

しかし、この10年間しっかりと五十嵐会長のあとを受け、学術の埼玉として、そしてまた全国に誇る埼玉から日本獣医師会を変える、こんな気持ちで現在、私も全国獣医師会会長会議の常設議長を3期目を務めさせていただいているところであ

ります。このような埼玉で今年度、新入会員を46名迎えることができました。6年間しっかりと勉学に励み、縁あって埼玉県内にお勤めをし、あるいは県内津々浦々で開業獣医師として、今後地域に密着した貢献をされていく方々であります。まさに全国の獣医師会のなかでも、今年度の新入会員数はトップではなかろうかと私は自負しているところでございます。懇親会の席で上田知事、さらに埼玉県医師会の金井会長同席の元で皆様とともにくす玉を割って前途を祝福したい。このように予定をさせていただいております。是非、新入会員の皆様が一日も早く獣医師会の会員として、また、行政マンとして、地域から信頼される獣医師として活躍されることを心からご祈念いたしております。

さてこの1年間、さきほど獣医師連盟総会で北村委員長からもご挨拶を頂戴しました。まさに獣医師を取り巻く問題を目に、耳にしない日はございませんでした。そういう状況の中で、先ほど北村先生からこの問題に対するお話をいただき、我々もしっかりとした獣医師として地域に貢献していくという決意を新たにいたしましたところであります。

昨今の獣医学部の卒業生の進路、これは本年の1月に発表されたものでございますが、少子高齢化で小動物、特に犬が減少いたしております。そして産業動物、これまた横ばいかやや減少という流れであります。そういうなかで、今獣医師は全国で3万8千人の卒業生が活躍をいたしているところであります。その割合は、公務員が約23%、小動物が40%、ですが、獣医療以外の仕事をされている方もおり、さらには女性獣医師800人が家庭に入り、獣医業とは全く関係ない姿であります。こういうところに日本獣医師会はいち早くメスを入れ、厚生労働省、農林水産省の補助金をいただきながらそういう方々を第一線で活躍していただく、せっかく国家ライセンスをもった方々が活躍する機会をとということで、日本獣医師会、境専務のもとで強力に展開しているところであります。そういうなかで、よくこの一年間、獣医さんが足りないという報道がされました。日本獣医師会、厚労省、農水省におきましては、獣医師は不足しているのではなく、全国に偏在していることから、獣医師が不足しているという見方が出てきたとい

うふうに認識をいたしているところであります。これから我々は全国的に獣医師が十分充足するようなバランスのとれた日本獣医師会のこの活動に大いに期待をいたしているところでございます。

一方、小動物関係だけが獣医師ではありません。埼玉県に於きましても280名という獣医師が県民のために行政マンとして活躍いたしております。産業動物でも、牧場から流通、食卓まで、食の安全安心を担当するのは獣医師であります。また一方で小動物では、人と動物の共生を目指して、人獣共通感染症の心配がなく人と動物が共生できる、この面でも地域の動物病院の先生方を中心に医師会と連携し、また相互理解をしながら協定書を結び、我が埼玉県獣医師会は活躍をいたしているところでございます。

そういう状況のなかで申すまでもなく、戦後、我が国において猛威を振りました狂犬病、未だ予防注射しか防ぐ道がない。感染したらば、今でも世界では10分間に一人死亡している。私は今5分、10分とお話しをしていますが、この間にも地球上では尊い命が一つ消えていっているのが現状であります。幸い我が国におきましては昭和31年以降、狂犬病の予防注射を市町村長と連携しながら行うことにより、発生もなく、清浄国の仲間入りをしています。しかし、狂犬病の恐ろしさはこのような変革の時代、国際化のなかで今、「はしか」を例としても火を見るより明らかではありませんか。外国から来た一人の「はしか」の方が動くことによって病原体が拡散する。戦後の混雑した時代とは違って、密集したこの国内で犬の行動範囲は1日で20キロから30キロ動くと言われていています。こんな時代に狂犬病に感染した1頭の犬が入ってきたら、我々が狂犬病から国民を守ること、これは今まで歩んできた道では想像もつかない、これからの時代には最も大事な問題であろうかと思っています。そういう状況のなかで我々獣医師会が、そして、しっかりとした信頼される個々の先生方が獣医師というライセンスを認識しながら行動をとっていただきたい。このように思っているところでございます。

本日は我々が1年間歩んできた事業、そして収支決算をご審議をいただきます。その決議に基づいて30年度の事業とさらに財政面のご審議をいただくところでもあります。私はこれからの獣医師

会のリーダーは、経営手腕を持って限られた予算を最大限に効率的に運営して会の発展向上に努める。これが最も求められている姿ではないかと思っています。このような原点をしっかりと見渡して、獣医師会の舵取りをしっかりとやっていきたい決意を新たにいたしているところであります。埼玉県獣医師会を五十嵐会長から引き受けたとき、学術の埼玉、日本に誇る学術の埼玉を継承して頂きたいということで、中村、小暮両副会長のもと、田中学術委員長を中心に我が埼玉は頑張っております。しかし、我々の小動物の分野では、学術だけで動物病院の経営が成り立ったのは過去の時代であります。これからは先ほど北村顧問も申されたとおり、一人の院長で構成するのではなくて、スタッフとともに動物病院を経営しなければならない。こんな時代であります。獣医師としての技術だけではなく、人を雇う場合の労働環境問題、国民の義務であります税制問題、さらには様々な地域において獣医師という社会人としての総合的な評価が求められています。開業獣医師においては、産業動物ももちろんであります。特に小動物においてはこの経営学についても、我々は新たな分野として、病院経営には欠かすことができない研修会、講習会をやるべきではないか、このようにも思っているところであります。獣医師を巡る情勢が複雑多様化するなかで、「組織は人を作り、人が組織を作る」とも言われますが、役員をはじめ会員の皆様と同じ価値観を共有し、高い使命感を持って、組織一丸となって課題解決に取り組むとともに、「熟慮・決断・実行」をモットーに、声ある声は速やかに取り入れ、声なき声にも耳を傾け、全力を挙げて会務の運営に邁進してまいり所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

来賓の先生方におかれましては、是非埼玉県獣医師会にも陰に陽に、ときには厳しく、折に触れやさしく、ご指導いただくことを心からご祈念申し上げまして主催者といたしましての御礼をこめたご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

(5) 議長選出

議事に先立ち、総合司会の大橋邦啓委員長から、本日午後2時30分現在の出席会員数は、本人出席

181名、委任状提出者466名、合計647名で、定足数を満たしていることから、定款第17条の規定により本総会は成立している旨が報告された。

続いて議長等の選出方法を諮った。出席者からの「司会者一任」の声により、司会者が議長に三森信行先生(西支部)、副議長に近藤卓夫先生(農林支部)を指名し、選任された。

また、総会運営委員として、総会運営規定第2条により各支部から推薦されている次の委員が紹介された。

さいたま市支部	柏瀬	匠先生
南支部	杉井太市郎	先生
西支部	川口	進先生
北支部	清水	章先生
東支部	柿沼	敦先生
衛生支部	茂木	修一先生
農林支部	田中	美貴先生
団体支部	前原	信敏先生

議長及び副議長が登壇し、就任の挨拶と議事進行に対する協力を求め着席した。



円滑な議事運営に御協力頂いた
左から議長の三森信行先生、副議長の近藤卓夫先生

(6) 議事録署名人の選出および書記の指名

議長は議事録署名人に高島将彦先生(衛生支部)、小川実先生(農林支部)、また、書記に山我伸代先生(衛生支部)、轟いずみ先生(衛生支部)を指名した。

(7) 議事

報告事項 平成30年度事業計画および収支予算に関する件

本件について議長の求めに応じ、事務局 鴻巣泰専務理事が平成30年度事業計画および収支予算の概要を報告した。

議長は、事業計画および収支予算は理事会の決議事項であり、総会に報告することとされている旨を説明した上で、確認したい事項について発言を求めたところ、発言はなく、以上をもって本件報告は了承された。

決議事項

第1号議案 平成29年度事業報告の承認に関する件

議長は第1号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事が第1号議案の平成29年度事業内容を報告した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第1号議案平成29年度事業報告の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第2号議案 平成29年度決算の承認に関する件

議長は第2号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事が第2号議案の平成29年度決算について「貸借対照表」、「正味財産増減計算書」、「同内訳表」、「財務諸表に対する注記」、「附属明細書」、および「財産目録」により説明した。

次に、議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して比留間一男監事(西支部)から平成29年度事業報告並びに計算書類およびその附属明細書、財産目録について平成30年4月26日に監査したところ適正であった旨が報告された。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第2号議案平成29年度決算の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第3号議案 平成30年度会費(負担金)および入会

金(案)に関する件

議長は第3号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事が会費および入会金は、ともに平成29年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第3号議案平成30年度会費(負担金)および入会金の承認について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された旨を宣し(案)の削除を求めた。

第4号議案 平成30年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件

議長は第4号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事がそれぞれ平成29年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第4号議案平成30年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第5号議案 平成30年度役員報酬に関する件

議長は第5号議案を上程し、求めに応じて事務局 鴻巣泰専務理事が理事および監事の報酬の総額を590万円以内としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、平成30年度役員報酬の決定について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第6号議案 役員の補欠選任に関する件

議長は第6号議案を上程し、求めに応じ事務局 鴻巣泰専務理事が県の定期人事異動に伴い、農林支部・丸山盛司理事から辞任の申し出があり、その後任として、同支部・岩田信之先生を選任したい旨を説明した。

議長は、本議案について承認を求めたところ異議はなく、拍手多数をもって原案のとおり可決承認された旨を宣し、被選任者も即時、その就任を承諾した。

続いて、付帯決議について、議長の求めに応じ、事務局 鴻巣泰専務理事が説明した。議長が付帯決議を付すことについて諮ったところ異議はなく、拍手多数により承認された。

ここで議長は、全議案の審議の終了を宣し、議



比留間一男監事による監査報告

長及び副議長の任を解くとともに円滑な議事運営
に関して謝辞を述べ降壇した。

(8) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈

伊藤洋一委員(東支部)から米寿2名、喜寿6名、
古稀9名が紹介されそれぞれの代表者に高橋会長
から祝寿表彰状及び記念品が贈呈された。

続いて功労会員9名が紹介され、同様、功労会
員証および記念品が贈呈された。

また、全ての受賞者が起立する中で、代表して
宮澤勉先生(東支部)が謝辞を述べられた。



高橋三男会長による祝寿表彰
受賞者は宮澤勉先生(東支部)
宮澤先生は受賞後謝辞を述べられた

謝 辞

受賞者を代表致しまして、一言御礼申し上げます。
只今は、第七十回定時総会の席上におきまして、
御来賓の方々の御臨席のもと、米寿、喜寿、古稀、
功労と、それぞれ名誉ある賞を頂き、誠に身に
あまる光栄であります。

本日まで、埼玉県獣医師会の一員として、高橋会長を
はじめ、役員の方々、諸先生方からご支援とご指導を賜り
心より感謝申し上げます。

私たちは今後も、本日の栄誉を忘れることなく、
健康管理に努め、これからも埼玉県獣医師会会員として、
社会に貢献してまいりますので、なお一層のご指導、
ご鞭撻をお願い申し上げます。

終わりに、公益社団法人埼玉県獣医師会の益々の
御発展を祈念致しまして、受賞者を代表して、謝辞と
致します。

平成三十年六月七日

公益社団法人埼玉県獣医師会

東支部 宮澤 勉

(祝寿表彰者)

米寿	東支部	宮澤 勉先生 (代表受賞者)
	北支部	松山 義則先生
喜寿	団体支部	井出 誠彌先生 (代表受賞者)
	さいたま市支部	吉村 國吉先生

南支部	池谷 奉文先生
南支部	太田庚一郎先生
衛生支部	高井正太郎先生
農林支部	近藤 卓夫先生
南支部	鈴木 光郎先生 (代表受賞者)
さいたま市支部	本田 展治先生

南支部	鈴木 節男先生
南支部	中村 英次先生
南支部	渡邊 恵子先生
衛生支部	新見 寛先生
衛生支部	田熊 誠先生
衛生支部	細川 修先生
農林支部	中澤 正至先生
(功労会員) 東支部	中村 英次先生
(代表受賞者)	
さいたま市支部	本田 展治先生
南支部	鈴木 節男先生
南支部	鈴木 光郎先生
衛生支部	新見 寛先生
衛生支部	田熊 誠先生
衛生支部	細川 修先生
農林支部	中澤 正至先生
団体支部	富田 盛久先生

(9) 平成30年度愛鳥週間野生生物保護功労者表彰状の伝達

続いて浅見 裕委員(北支部)から、野生生物保護功労者として日本鳥類保護連盟会長賞を受賞した八木賢裕先生(東支部)が紹介され、県みどり自然課長 梅本祐子様から褒状が伝達された。

(10) 新入会員紹介

直井昌之委員(さいたま市支部)より、新入会員18名の氏名が読み上げられ、紹介された。

(11) 来賓祝辞

大橋邦啓委員長の進行により、次の方々から御祝辞を頂いた。

埼玉県知事	上田 清司様
(代理 農林部長 篠崎 豊様)	
埼玉県議会環境農林委員長	新井 豪様
埼玉県議会福祉保健医療委員長	小久保憲一様
日本獣医師会顧問	北村 直人様
日本獣医師会専務理事	境 政人様
埼玉県畜産会会長	坂本 富雄様
埼玉県農業共済組合組合長	井上 清様



御祝辞を頂いた
埼玉県議会環境農林委員長 新井 豪様



御祝辞を頂いた
埼玉県議会福祉保健医療委員長 小久保憲一様

日本獣医師会顧問 北村直人様 祝辞



御祝辞を頂いた
日本獣医師会顧問 元衆議院議員
元農林水産副大臣 北村直人様

今日から福岡県の議会が始まり、蔵内会長の出席がかなわないとのことで代わりに私がご挨拶をさせていただきます。

第70回の定時総会、高橋会長のお人柄でしょう

ね、強い絆のもとにたくさんの会員の皆様方をはじめ、多くの来賓の皆様方のご出席をいただきました。重ねて埼玉県獣医師会の皆様方が健康で総会を迎えられること、心からお祝い申し上げます。また、この総会で祝寿の表彰、功労会員の表彰並びに野生生物の功労者として表彰された皆様に敬意を表し、お祝いを申し上げます。これからもご健康に留意され、ご活躍されますことを心から祈念申し上げます。そしてなによりも、高橋会長が先頭に立って行われる新入会員の紹介ですが、今日も笑顔いっぱいの会長が新入会員の皆様をサポートしていただきました。ほんとうに嬉しい限りであります。どうか新入会員として紹介された皆様方、それぞれの思いで埼玉県が故郷だと、また、それぞれの分野で活躍されますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、日本獣医師会は今年の2月に獣医学術学会年次大会を大分で開催いたしました。埼玉県獣医師会の会員の皆様方にも大勢出席していただき、盛会裏のうちに終わることができましたことに改めて御礼申し上げますと同時に、今年度は、来年2月に新横浜プリンスホテルで神奈川県獣医師会と連携して開催する予定です。大勢の皆様方のご出席を心からお願いを申し上げます。

蔵内会長が会長に就任し、3期目の半ばになりました。執行部、理事会、なかんずく高橋三男会長を常設議長とする全国獣医師会会長会議の皆様方のご指導やご支援をいただいて順調に業務を執行させていただいております。ワンヘルスに関しましては、一昨年、福岡で開催されましたワンヘルスの国際会議以後、47都道府県、55の地方獣医師会と、それぞれの都道府県にある医師会との連携が強固なものになりました。今後もこの医師会との連携を密にしながらワンヘルスの理念を日本国内にそしてまた世界に発信していきたいと思っています。埼玉県は金井医師会会長と高橋会長が緊密な関係を築き上げていただいております、そういう意味では全国に先駆けたワンヘルスの先進県だと大いに自負していただきたいと思っています。これからもワンヘルスの理念の基に獣医師と医師が連携をして社会に貢献する、そういう社会を作り上げて頂きたいと思っています。

最後になりますが、獣医学教育の整備充実あるいは動物愛護法の改正において、マイクロチップ

の義務化に向け今国会の会期中に改正をしてほしいと強く要請しているところです。マイクロチップを使うことによって狂犬病のワクチンの接種についても厚生労働省のご理解をいただいて改正のなかでしっかりと位置付けられると聞いております。さらにマイクロチップは獣医療として獣医師がこれを装着するということが明記されると、場合によっては将来、チーム獣医療になるであろう動物看護師の公的資格化がなされるときに、ひょっとすると獣医師の指導監督の下でマイクロチップの装着について議論がなされるかもしれません。それまでは獣医師が責任を持ってマイクロチップの装着に向けてご尽力を賜りたいと思っています。

ここまでの報告で情報の共有ができたかと思います。あとは今年の4月1日に開校された獣医大学の148名の獣医師の卵が6年後に148名揃って国家試験に合格し、農林水産大臣から獣医師免許証を交付されることを我々は願うばかりです。そのためには我々が獣医師としての獣医療を明確に社会に対して貢献をしていく、そういった運動、活動が続けていくことを重ねてお願いを申し上げ、蔵内会長に成り代わりご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



御祝辞を頂いた
日本獣医師会専務理事 境 政人様



御祝辞を頂いた
埼玉県畜産会会長 坂本富雄様



御祝辞を頂いた
埼玉県農業共済組合組合長 井上 清様

(12) 来賓紹介

大橋邦啓委員長が御来賓及び賛助会員を紹介した。

来賓

埼玉県農林部長	篠崎	豊様
埼玉県議会環境農林委員長	新井	豪様
埼玉県議会福祉保健医療委員長		
	小久保	憲一様
日本獣医師会顧問	北村	直人様
日本獣医師会専務理事	境	政人様
埼玉県畜産会会長	坂本	富雄様
埼玉県農業共済組合組合長	井上	清様
埼玉県養豚協会会長	加藤	健一様
埼玉県養鶏協会会長	田中	稔様
埼玉県農林部畜産安全課長	丸山	盛司様
埼玉県保健医療部生活衛生課長		
	市川	克己様
埼玉県環境部みどり自然課長	梅本	祐子様
埼玉りそな銀行常務執行役員	宮崎	恒史様
武蔵野銀行地域サポート部長	天田	裕様

テレビ埼玉プランニング営業部長

	石川	祥生様
さいたま商工会議所専務理事	矢部	憲春様
さいたま観光国際協会副会長	本田	秋満様
株式会社ヘリテージリゾート代表取締役社長		
	杉田	憲康様
学校法人シモゾノ学園理事長		
	下藺	蕙子様
顧問弁護士	高橋	謙治様
顧問税理士	間嶋	順一様
埼玉県中央家畜保健衛生所所長		
	岩田	信之様
埼玉県川越家畜保健衛生所所長		
	島野	知二様
埼玉県熊谷家畜保健衛生所所長		
	野澤	裕子様
埼玉県秩父高原牧場場長	宇田川	浩一様
埼玉県農業技術研究センター所長代理		
	齊藤	任亮様
埼玉県食肉衛生検査センター所長		
	小林精一郎様	
埼玉県動物指導センター所長	篠宮	哲彦様
さいたま市動物愛護ふれあいセンター所長		
	太田	伸様

賛助会員

アクティ(株)動物事業部営業本部長		
	久保	博巳様
アクティ(株)動事業部さいたま第一営業所所長		
	山崎	克明様
(株)アスコ営業部取締役支店長	根岸	哲治様
(株)アスコ大宮営業所所長	相川	富男様
森久保薬品(株)専務取締役営業本部長		
	高崎	正好様
森久保薬品(株)埼玉事業部事業部長		
	小林絵梨子様	
日本全薬工業(株)埼玉事業所所長	小川	勝様
日本全薬工業(株)野田事業所所長	橋本	憲輝様
(株)武蔵野ペット霊園代表取締役	山川	勝弘様
(株)アサヒコミュニケーションズ会長		
	新井	正敏様

(13) 閉会の言葉

小暮一雄副会長が総会運営に対するお礼を述べ、午後4時00分、閉会を宣言した。

第70回通常総会出席者数(最終出席者)

支部名	さいたま市	南	西	北	東	衛生	農林	団体	合計
本人出席	36	26	24	28	41	12	19	12	198
委任状出席	23	44	43	31	39	103	87	96	466
合計	59	70	67	59	80	115	106	108	664

賛助会員 7社(10名)

**本年度事業計画
収支決算を報告**

県獣医師会定時総会
県獣医師会は7日、さいたま市大宮区で定時総会を開き、昨年度の事業報告、決算報告などが承認され、本年度事業計画や収支予算も報告された。高橋三男会長は「少子高齢化で犬などの小動物が減少している中でも、獣医師が

全国バランスよく充足するよう活動していきたい」と抱負を話した。写真。

本年度は「社会情勢に対応した獣医療提供体制整備への支援」や「人と動物の共通感染症対策の推進」などを重点に事業展開する。人と動物の共通感染症対策では、集合狂犬病予防注射を実施するほか、医師との連携を強化する。

平成30年 6月15日 埼玉新聞

広告

Allerimmune

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



アレルミューン HDM 0.1 アレルミューン HDM 0.5 アレルミューン HDM 1 アレルミューン HDM 2 アレルミューン HDM 5 アレルミューン HDM 10

動物用医薬品 劇 要指示

アレルミューン® HDM

アレルミューンHDMの特長

- 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2抗原を使用した次世代減感療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単糖多糖であるプルランを結合した、次世代減感療法薬。
- 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、アナフィラキシーショックなど重篤な副作用は観察されず、有効性及び安全性を確認。
- 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコルで、従来の減感療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。

製造販売元
ZENOAQ 日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

埼玉県獣医師会 新入会員の紹介

懇親会では、新入会員の紹介と花束の贈呈が行われました。直井昌之委員(さいたま市支部)が出席された新入会員の先生を紹介。高橋三男会長から入会を祝して一人ひとりに花束を贈呈し、新入会員からは自己紹介をしていただきました。



後列左から 安藤遥(南支部)、榎本貴文(南支部)、佐藤智子(南支部)、小暮一雄副会長、上田清司埼玉県知事、金井忠男埼玉県医師会会長、北村直人日本獣医師会顧問、高橋三男会長、中村滋副会長、石田誠(団体支部)、上林一希(団体支部)
前列左から 熊本順一(南支部)、窪田朋宏(南支部)、新井宏禎(西支部)、杉山公太(東支部)、生野広樹(東支部)、岩岡渉(東支部)、小野貞治(東支部)、八木耕太郎(衛生支部)、坂本大地(衛生支部)、村上桃加(団体支部)、三井彩加(農林支部)、野本ちひろ(団体支部)

続いて、新井宏禎先生(西支部)が「多くの御来賓や諸先輩方に囲まれて、高橋会長から歓迎の花束を手渡していただき誠にありがとうございました。

私は父の病院を継ぐことにより、団体支部から西支部に転入させていただきましたが、多くの新入会員と同様に、その責任の重さを日々実感しているところです。このように盛大な歓迎をしていただき、我々新入、転入会員一同大変感激しております。これからは公益社団法人埼玉県獣医師会の一員として、常に誇りを持ち、開業、勤務そして公務員など、それぞれの立場で社会に貢献できる獣医師を目指してまいります。どうか、皆様方には、温かく見守っていただくとともに、ときには厳しいご指導をいただきますよう、お願いを申し上げます。」と誓いの言葉を述べられました。

その後、高橋会長が「皆さん、入会おめでとうございます。新しい戦力としてこれだけの素晴らしい先生方をお迎えすることができました。公務員の方は県民のため、開業された方は動物たちの心を人に伝え、人と動物が共生できる社会のために一層頑張ってください。会場の皆様をお願いいたします。前途有望な皆様方に時にはやさしく、折に触れ厳しくご指導いただきますようお願い申し上げます。」との歓迎の言葉を述べたあと、入会を祝して高橋会長、上田清司埼玉県知事、齊藤正明埼玉県議会議長、北村直人日本獣医師会顧問、金井忠男埼玉県医師会会長、とともに「記念撮影」と「くす玉割り」を行いました。くす玉の2本の紐が引かれると、中からは「入会おめでとう」の文字が現れ、満場の拍手が送られました。



入会を祝して行われたくす玉割り
高橋三男会長と来賓の皆様とともに

後列左 4人目から、

齊藤正明埼玉県議会議長、一人おいて高橋三男会長、一人おいて上田清司埼玉県知事、北村直人日本獣医師会顧問、一人おいて金井忠男埼玉県医師会会長

広告

公益社団法人日本獣医師会 獣医師福祉共済事業

獣医師の皆さまとご家族に
大きな安心を!!



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

「獣医師会のほけん」

団体割引20% 病気やケガに備える

所得補償保険

団体長期障害
所得補償保険

新・団体医療保険*

傷害総合保険

動物病院従業員補償
傷害総合保険

*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険

動物病院の「什器・備品・医療機器」の損害に備える

動物病院「什器・備品・医療機器」総合補償
(テナント総合保険)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

このご案内は概要です。詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エリタワ-29F
TEL:03(3340)6487 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

団体・公務員部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL:03-3349-5402 FAX:03-6388-0161
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。
なお、携帯電話からもご請求いただけます。
下のQRコードからアクセスしてください。



SJNK17-15251(2017.12.6)

(公社)埼玉県獣医師会 総会懇親会

懇親会は、第70回定時総会に引き続き、午後5時から上田清司埼玉県知事をはじめ多くの御来賓をお迎えして盛大に開催され、大橋邦啓総務委員長と林繁雄理事の司会により進行されました。



高橋三男会長の開会挨拶

(1) 会長挨拶

本日は上田清司埼玉県知事をはじめ多くの国会議員、県議会議員、さいたま市議会議員の先生方をはじめ関係各位のみなさま方に日頃のご指導ご協力に心から感謝を申し上げます。

これから懇親の夕べでございます。みなさんと交流していただきますようお願いします。本日はありがとうございました。

(2) 来賓の祝辞

御出席を頂いた御来賓から御祝辞を頂きました。

埼玉県知事 上田清司様の御祝辞

本日は獣医師会の記念すべき70周年の総会が滞りなく終わり、そしてまた脚本、監督、主演男優のすべてを備えた高橋三男会長のもとに、新入会員を歓迎する素晴らしいセレモニーが終了し、そして懇親会にお招きをいただきましたこと、まことにありがとうございます。本席には齊藤正明県議会議員長をはじめ、大勢の来賓の皆様をお迎えし

て大変盛大に開催されているところでございます。

高橋会長をはじめ、獣医師会の先生方には埼玉県の公衆衛生、あるいは防疫体制、動物愛護、また暮らしと安全を守る様々な御協力、御支援を賜っていますこと、感謝にたえないところでございます。感染症と言えば一番恐ろしいところでは鳥インフルエンザであります、これも去年は香川県で起きましたが、埼玉県では獣医師会のネットワークを通じて、しっかりと防疫体制ができているところもあり、この大変恐ろしい感染症もブロックしておりますし、まさしく食の安全は県民にとっても大変大事なところでありますが、こうした部分においても獣医師会の先生方には大変なお力添えをいただいていますことに、重ねて御礼申し上げます。御案内のとおり、2007年から日本社会は人口が減少に転じております。埼玉県は沖縄、東京に続いて3番目に人口増加率が高い県でもありますし、ここ直近の10年でも企業の本社が日本一来ている県で勢いがありま

すが、高齢化のスピードも勢いがございます。なんでも勢いがあるのはいいことでもあります、同時に将来に備えた様々なこともやっていかなければならないことでもございます。とりわけ医療費などは、金井医師会会長もおられますが、どうも55歳くらいから急に上がってまいります。中学3年から55歳までくらいはあまり変わらないというような統計がでておりますが、55歳から急激に上がりはじめ、70歳からは年齢に万円をつければ大体一緒になるという、70歳は年間70万円、80歳は年間80万円、90歳は90万円、100歳は100万円というかたちになってくる。したがって、高齢化が進めば進むほどこうした分野での困難な事態になっておりますし、そして今や人手不足の時代になっているというのも生産年齢人口がこの10年でも1千万人近く減っていることでもございます。その分女性や高齢者がカバーしている分もありますけれども、いかんせんこの生産年齢人口というのは社会の活力の部分でもありますので、いかにこの部分の層を厚くするかということが大事かと思っています。64歳までが生産年齢人口になっておりますが、実は2040年の段階では世界の主要国の中で、日本はこの割合が最小になります。1995年の段階では70%だったのですが、これが53%になります。しかし、実は健康寿命が日本人の男女の平均は74歳となっていますので、74歳までを生産年齢人口としてとらえたら逆に67%まで上がって、世界の主要国の中で1位になってしまうという現象もおきます。したがって、いかに健康寿命をしっかりと作っていくかということが、近未来の課題ではないかと思っています。そういう意味でも獣医師会の先生方は単に動物の衛生を守るだけではなく、人間の衛生も守るわけでもございますし、医師会あるいは埼玉県が全力を上げてこうした健康寿命を更に高められるようなことを展開していきたいと考えているところでございます。

埼玉県獣医師会のますますの発展、そして御参

会の皆様のますますの御活躍を御祈念申し上げましてあいさつに代えたいと思います。本日はまことにおめでとうございます。



埼玉県知事 上田清司様

埼玉県議会議員 齊藤正明様の御祝辞

高橋会長をはじめ御参会の皆様方には、日頃より動物の保健衛生、畜産業発展、公衆衛生向上など、幅広い分野において多大なる御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私たちは、実に多くの動物たちと関わりながら日々の生活を送っております。ペットからは癒しと潤いを、家畜からはその貴重な命をいただく一方で、動物を介した感染症により私たちの健康や命が脅かされることでもございます。獣医師の皆様は、動物の健康だけでなく、人の健康についても密接にかかわっており、人と動物が共生する社会において、まさに欠かせない存在となっております。また、貴会では、動物愛護思想の啓蒙活動も積極的に推進されており、県内自治体と連携し、学校飼育動物の飼育相談や巡回診療などを行っているとお聞きいたしております。とにかく、人工知能やIoTといったテクノロジーにばかり目が向きがちな昨今ではありますが、子供たちには動物との触れ合いを通じ、思いやり、そして生命尊重の態度といったものを学ぶ貴重な機会となっております。今後、ネットワークの高度化や人工知能等の発達をもたらす超スマート社会の到来により、「豊かさ」や「幸福感」、また「命の尊厳」などと

いった基本的な価値観は変化していくことと思われます。また、和食ブームを追い風とした日本産牛肉の大幅な輸出拡大策により、畜産を巡る環境も大きく変化していくことが予想されております。そのような中、人と動物が共存する明るい地域社会の実現のために、様々な分野・場面で御活躍をいただいている獣医師の皆様方の担う役割は、今後ますます重要になっていくものと思われます。会員の皆様方におかれましては、本県における診療や家畜伝染病の防疫、食の安全・安心の確保、また、動物愛護につきましても引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

県議会といたしましても、「埼玉県議会 動物と共生する社会を推進する議員連盟」や、「埼玉県議会 畜産振興議員連盟」などの活動をとおり、人と動物が共生できる社会の推進や農畜産業の振興・発展に全力を尽くして参ります。結びに、公益社団法人埼玉県獣医師会の限りない御発展と御参会の皆様方の御健勝、御活躍を心から御祈念いたしまして、私のあいさつといたします。



埼玉県議会議員 齊藤正明様

日本獣医師会顧問 北村直人様の御祝辞

埼玉県獣医師会の会員の皆様は素晴らしいですね。知事さん、議長さんからご挨拶をいただき、ましてや衆参国会議員の皆様方に大勢出席していただける総会は全国でも埼玉県くらいです。知事さんや議長さん、そして国会議員の先生方のお力添えをいただき、埼玉県が健康に70周年を迎えら

れたということだと思っております。

また、日本獣医師会の顧問として、衆参の先生方のセミナーには埼玉県の会員の先生方からお声掛けがあって、私も出席させていただきながら獣医師会のいろいろな要請をさせていただいているところです。国会議員の先生にお願いがあります。与野党を問わず賛成していただけるのが動物愛護法でございます。マイクロチップの義務化等を含め、是非これを国会のなかで改正していただきたいと思っております。その時にチーム獣医療ということで、動物看護師の資格を公的資格化にしようではないかという動きも国会議員の先生方の中にございます。ぜひこれも実現していただけるとありがたいと思っています。

最後に上田知事さんは全国知事会の会長さんでございます。47都道府県には温度差はありますけれども実はどんなに私学の獣医師の定員を増やしても将来、公務員になる獣医師はほとんどいません。それは処遇や待遇が悪いからです。6年制になっても4年制当時のままです。ですからそこをきちっと直していただければ、埼玉は別かも分かりませんが、地方公務員に向かうということにはなかなかならない。それから産業動物の獣医師、私も北海道で10年間農業共済の仕事をしていました。でも産業動物の獣医師の処遇、待遇が悪いのが現状です。一義的には生産者の保証ですから獣医師の処遇は二の次になってしまう。このところを国会議員の先生方になんとか議論していただけることを伏してお願い申し上げます。

ワンヘルスで医師会と獣医師会は同じ人の命を大切にします。人の命、動物の命、そして地球の環境の命この三つのワンヘルスを守っていく、これが医師会と獣医師会の基本理念でございます。そのことに我々は誇りをもって頑張って参りますので、埼玉県獣医師会をこれからもよろしく願い申し上げます、ご挨拶といたします。本日は誠にありがとうございます。



日本獣医師会顧問 元衆議院議員
元農林水産副大臣 北村直人様

埼玉県獣医師連盟顧問 参議院議員 古川俊治様の御祝辞

本日もたくさんの議員をお招きいただきましたが、あいにくのところ国会は審議の真ただ中でございます。足が運べず大変申し訳ありません。

今、人畜共通感染症、わたしも取り組ませていただいておりますけれども、最近の新興感染症は、動物と人の共通の感染症がますます多くなっておりますが、これが人類に対する脅威になっているわけでごさいます、国際的連携を図りつつ、かつ国内におきましては、獣医師会の諸先生方と医療界がしっかりとタイアップして共通感染症の勃発に備えていくという体制づくりが必要だと思っています。

また、今、多くの一人暮らしの人が出まして、ペットを飼うようになりました。ペットから人にうつる感染症も知られています。これはぜひ警鐘をならしていかなければならないと思っていますとともに、実はペットを飼っていたほうが健康寿命が延びるというエビデンスも出てきております。そういった意味で病気にならずに、うまく自分の健康のためにもペットを飼っていくという法則についても先生方とともに研究していかなければいけないと思っております。これから先いろいろなイノベーションが出て参ります。AIも使います。あるいはロボットを使った医療のイノベーション

も出てまいります。そこは獣医療、そして医療の境目はないわけでごさいます、今後の新しいイノベーションによる機器開発、あるいは薬剤開発その前段階としてまず獣医療の臨床の場でこれを使っていただき、そしてこれを医療のほうに持ってくると、日本では今、医薬品医療機器等法の改革をやりまして、これから期限条件付きの早期の承認制度を作っていくというように思います。その評価の一環として獣医療と医療の提携がますます密にできていくように、私も政策の場からこれを支援していきたいと思っています。先生方にご声援いただきまして来年私も改選を迎えます。今後ますます一層のご指導、ご声援をよろしくお願い申し上げます。



自由民主党埼玉県支部連合会副会長
自由民主党獣医師問題議員連盟
埼玉県獣医師連盟顧問
慶応義塾大学法科大学院教授
慶応義塾大学医学部教授
参議員議員 古川俊治様

ここで司会が、桶川市長代理で出席された、桶川市長職務代理者の松本幸司副市長様をご紹介しました。

(3) 乾杯

乾杯の御発声は、埼玉県医師会の金井忠男会長をお願いいたしました。金井会長は、「埼玉県獣医師会の高橋会長とはしばしばお話をさせていただいており、いろいろなことで協議をしております。今後ともよろしくお願いいたします。」と述べられ



埼玉県医師会会長 金井忠男様



衆議院議員 神山佐市様

た後、公益社団法人埼玉県獣医師会のますますの
発展とご臨席の方々のご健勝とご活躍を祈念し
て、大きく乾杯いたしました。

(4) 来賓の祝辞並びに紹介

国会議員の皆様を紹介

御出席の国会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と
自己紹介をお願いいたしました。



衆議院議員 柴山昌彦様



衆議院議員 森田俊和様



参議院議員 大野元裕様



衆議院議員 三ツ林裕巳様

御出席された国会議員の先生方(選挙区順)

衆議院議員	村井英樹 様(埼玉第1区)	衆議院議員	土屋品子 様(埼玉第13区)
衆議院議員	新藤義孝 様(埼玉第2区)	衆議院議員	三ッ林裕巳様(埼玉第14区)
衆議院議員	黄川田仁志様(埼玉第3区)	衆議院議員	田中良生 様(埼玉第15区)
衆議院議員	穂坂 泰 様(埼玉第4区)	衆議院議員	牧原秀樹 様(比例区)
衆議院議員	枝野幸男 様(埼玉第5区)	衆議院議員	中根一幸 様(比例区)
衆議院議員	大島 敦 様(埼玉第6区)	衆議院議員	小宮山泰子様(比例区)
衆議院議員	神山佐市 様(埼玉第7区)	衆議院議員	森田俊和 様(比例区)
衆議院議員	柴山昌彦 様(埼玉第8区)	参議院議員	大野元裕 様(埼玉選挙区)
衆議院議員	大塚 拓 様(埼玉第9区)	参議院議員	関口昌一 様(埼玉選挙区)
衆議院議員	山口泰明 様(埼玉第10区)	参議院議員	西田実仁 様(埼玉選挙区)
衆議院議員	野中 厚 様(埼玉第12区)	参議院議員	古川俊治 様(埼玉選挙区)

合計 22 名

埼玉県議会議員の皆様を紹介

御出席の埼玉県議会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と自己紹介をお願いいたしました。



左から、齊藤邦明様、西山淳次様、鈴木弘様、宮崎栄治郎様、石井平夫様、浅野目義英様、岡重夫様



左から、田村琢実様(代理)、白戸幸仁様、藤井健志様、立石泰広様、岡地優様、柿沼トミ子様



高木真理様



井上將勝様



細田善則様



永瀬秀樹様

御出席された埼玉県議会議員の先生方(選挙区順)

立石泰広 様(南2区 川口市)
 永瀬秀樹 様(南2区 川口市)
 鈴木 弘 様(南4区 さいたま市北区)
 高木真理 様(南4区 さいたま市北区)
 藤井健志 様(南5区 さいたま市大宮区)
 井上將勝 様(南6区 さいたま市見沼区)
 田村琢実 様(南6区 さいたま市見沼区)
 浅野日義英様(南9区 さいたま市浦和区)
 宮崎栄治郎様(南10区 さいたま市南区)
 岡地 優 様(南14区 桶川市)

細田善則 様(南20区 戸田市)
 西山淳次 様(西1区 所沢市)
 齊藤正明 様(西2区 入間市)
 小久保憲一様(西13区 滑川町、嵐山町、小川町、
 ときがわ町)
 齊藤邦明 様(北3区 本庄市・神川町・上里町)
 柿沼トミ子様(東3区 加須市)
 石井平夫 様(東5区 蓮田市)
 岡 重夫 様(東6区 白岡町・宮代町)
 白土幸仁 様(東7区 春日部市)

合計 19 名

さいたま市議会議員の皆様の紹介

御出席のさいたま市議会議員の先生方にそれぞれ御挨拶と自己紹介をお願いいたしました。



左から、高野秀樹様、鶴崎敏康様、萩原章弘様、上三信彰様、新井森夫様



伊藤仕様

御出席されたさいたま市市議会議員の先生方(選挙区順)

上三信彰 様(西区)
 伊藤 仕 様(北区)
 鶴崎敏康 様(見沼区)
 萩原章弘 様(南区)
 高野秀樹 様(岩槻区)
 新井森夫 様(岩槻区)

合計 6 名

議会中で欠席となったが、ご協力頂いたさいたま市市議会議員の先生方(選挙区順)

関根信明 様(北区)	青羽健仁 様(浦和区)
新藤信夫 様(大宮区)議長	桶本大輔 様(南区)
小森谷優 様(見沼区)	江原大輔 様(岩槻区)
阪本克己 様(桜区)	吉田一志 様(岩槻区)

合計 8 名

引き続き、御来賓からの御祝辞

日本獣医師会専務理事
 境 政人 様



間嶋順一税理士事務所所長
 顧問税理士 間嶋順一 様



東京都獣医師会業務執行理事
 小林元郎 様



シモゾノ学園理事長
 下蘭恵子様



ホテルヘリテージ総支配人
 兼総料理長
 齊藤勇人 様



(4) 祝電の披露

司会者から次の皆様から頂いた祝電・メッセージが披露されました。

衆議院議員	大島 敦 様
衆議院議員	中根 一幸 様
衆議院議員	小宮山泰子 様
参議院議員	関口 昌一 様
埼玉県議会議員	日下部伸三 様
埼玉県市長会会長	富岡 清 様
さいたま市長	清水 勇人 様
川口市長	奥ノ木伸夫 様
越谷市長	高橋 努 様
加須市長	大橋 良一 様
鴻巣市長	原口 和久 様
北本市長	現王園孝昭 様
毛呂山町長	井上 健次 様
埼玉県歯科医師会会長	島田 篤 様

埼玉県酪農協会会長 高田 茂 様
(株)埼玉りそな銀行代表取締役社長

池田 一義 様
(株)武蔵野銀行頭取 加藤喜久雄 様

(5) 締め

宴もたけなわとなり恒例となりました中村滋副会長によるエールの後、丸山盛司埼玉県農林部畜産安全課長、市川克己埼玉県保健医療部生活衛生課長、梅本祐子埼玉県環境部みどり自然課長、根岸章王埼玉県食品安全局長による手締めが行われました。

(6) 閉会

閉会にあたり比留間一男監事が御参加いただいた方々に御礼を述べ、懇親会は午後7時に散会となりました。

広告

犬用混合ワクチン

品質に配慮した日本製ワクチン



製造販売業者

共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南 1-5-10

お問い合わせ先:03-3264-7556(学術)

ワクチンとともに60年
共立製薬だから
できることがあります。

劇 動物用医薬品 要指示 指定

キャニバック® 9

(9種混合ワクチン)

- ジステンパー
- 犬アデノウイルス(2型)感染症
- 犬パラインフルエンザ
- 犬パルボウイルス感染症
- 犬コロナウイルス感染症
- 犬レプトスピラ病
(イクテロヘモラジー、カンニューラ、ヘブドマティス)

劇 動物用医薬品 要指示 指定

キャニバック® 6

(6種混合ワクチン)

- ジステンパー
- 犬アデノウイルス(2型)感染症
- 犬パラインフルエンザ
- 犬パルボウイルス感染症
- 犬コロナウイルス感染症

劇 動物用医薬品 要指示 指定

キャニバック® 5

(5種混合生ワクチン)

- ジステンパー
- 犬アデノウイルス(2型)感染症
- 犬パラインフルエンザ
- 犬パルボウイルス感染症

注意・獣医師等の処方箋・指示により使用して下さい。

埼玉県獣医師連盟総会開催

平成30年6月7日、埼玉県獣医師会第70回定時総会に先立ち、午後1時20分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」で開催されました。

長谷川繁雄理事の司会により、中村滋副理事長の開会の言葉、高橋三男理事長の挨拶、日本獣医師連盟の北村直人委員長の祝辞の後に、議事に入りました。

議事は、大橋秀樹議長(東支部)、田中裕副議長(南支部)により進められました。第1号議案「平成29年度事業報告および収支決算承認に関する件」が上程され、事務局 鴻巣泰専務理事が説明し、新井宣明監事による監査報告の後、議長が質疑を求めたが、質問、意見はなく、本件の承認につい

て諮ったところ拍手多数により原案のとおり承認されました。

続いて、第2号議案「平成30年度事業計画及び会費徴収(案)に関する件」が上程され、事務局説明の後、議長が質疑を求めたが質問、意見はなく、本件の決定について諮ったところ拍手多数により原案のとおり可決決定されました。

以上をもって議事は終了し、議長、副議長は円滑な議事運営に御礼を述べ、小暮一雄副理事長の開会の言葉をもって、午後2時00分、閉会となりました。

会務報告

第2回 総務委員会

平成30年6月1日(金)午後1時30分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長あいさつ

総会は昨年の活動の区切りとして、今年度の新たなスタートを行うために全会員が参加する重要な行事である。総務委員会の皆さんは多数の来賓を迎えて行う総会でもあり、遺漏なきよう十分検討し、現場を見て本番に備えて頂きたい。

2 協議事項

(1) 第70回定時総会開催について

ア 獣医師会総会

総会の進行計画について、当日の日程、役割分担、祝寿表彰代表受賞者、新入会員の紹介方法を協議した

イ 獣医師会懇親会

来賓の出席状況にもとづき、懇親会の進行計画、運営上の細部事項について協議した。

ウ 獣医師連盟

(2) その他

第3回 総務委員会

平成30年6月7日(木)午前11時20分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長あいさつ

本日の総会は、来賓も多く来ていただける。総務委員の皆さんには、総会の円滑な運営をよろしくお願いしたい。

2 協議事項

(1) 第70回定時総会開催について

総会の進行計画上の注意点について協議し、手順の最終確認を行った。

(2) その他

第2回 理事会

平成30年6月7日(木)午後0時00分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長あいさつ

本日の総会については、先ほど総務委員会を開催し、運営について万全を期して頂いている。理事の皆さんには、総会の円滑な運営に特段の協力をお願いしたい。

2 協議事項

第1号議案 転入会員の承認に関する件

第1回理事会以降に申し込みのあった勤務部会2名の転入の可否について諮り、異議なく転入が承認された。

3 協議事項

第70回定時総会開催等について

総会の進行計画等について最終確認を行った。

予 告

北支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1))

北支部長 大橋 邦啓
学術委員 田口 正行

正常な犬について見直すことで、異常な状態かどうかを的確に判断できるようになります。何気なく見過ごしている事が沢山あると思いますが、この機会に勉強し直しませんか？

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時 平成30年7月29日(日)
17:00～19:00

場 所 埼玉グランドホテル深谷
深谷市西島町1-1-13
TEL 048-571-2111

演 題 「犬の正常を知る」

講 師 アニマルクリニックこばやし
院長 小林 孝之 先生

参 加 費 埼玉県獣医師会会員 無料
会員外の受講者 3,000円



新入会員報告

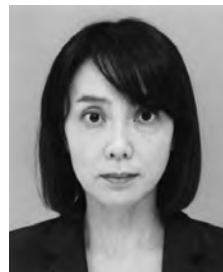
新 入 会 員



えのもと たかふみ
榎本 貴文
南支部



くぼた ともひろ
窪田 朋宏
南支部



さとう ともこ
佐藤 智子
南支部



いくの ひろき
生野 広樹
東支部



いわおか わたる
岩岡 渉
東支部



おの さだはる
小野 貞治
東支部

開業部会

支 部 名	氏 名	診療所所在地・名称
南	榎 本 貴 文	新座市・新座えのもと動物病院
南	窪 田 朋 宏	新座市・あかり動物病院
南	(転入) 佐藤智子	川口市・東川口どうぶつ病院
東	生 野 広 樹	白岡市・いくの動物病院
東	岩 岡 渉	越谷市・越谷どうぶつ病院
東	(転入) 小野貞治	越谷市・大相模動物クリニック

ひろば 「天空を彩るポピー」 づくりへの取り組み

埼玉県秩父高原牧場

秩父高原牧場は県営の公共牧場として、昭和48年に開設し、現在、職員14名のうち場長を含めて9名が獣医師の職場です。乳用牛を県内酪農家から受託育成し受胎させて返す業務や、県有の優良肉用繁殖牛の子牛を育成し農家へ譲渡する業務、受託乳用牛に黒毛和種受精卵を移植し分娩した子牛を買い取り、育成して譲渡する業務等を実施しています。

平成9年度からは、一部を「彩の国ふれあい牧場」として県民の皆さんに開放し、ヤギやヒツジとの「ふれあい」や牛乳を使ったバターづくり等の体験実習を始め、春や秋には様々なイベントを開催しています。

このような中、平成18年度から採草地の一部をポピー畑として整備し、「花にあふれる牧場づくり」に取り組んできましたが、標高500メートルの

高原に真っ赤に咲き誇る広大なポピー園は、澄んだ青空とのコントラストが魅力の「天空のポピー」としてマスコミにも広く紹介され、今や秩父地域を代表するイベントとして定着してきました。

平成26年度からは、地域の活性化に向け、地元の皆野町と東秩父村が中心となって「ポピーまつり実行委員会」を立ち上げ、今年も5月19日から6月8日まで、「世界に一つだけの絶景(はな)があなたの心を轟(とどろ)かす。」をキャッチフレーズに、「天空のポピー2018」を開催し、県産ブランド畜産物や地元特産物の販売も行われ、過去最高の6万8千人以上が来場され賑わいました。

獣医師が中心となって取り組むような活動に対し、埼玉県獣医師会高橋三男会長も去る6月4日視察に訪れ、職員を激励する等、その労苦をねぎらいました。

天空を彩る1,500万本のシャーレーポピー



多くの来場者で賑わう特産物の販売



視察された高橋会長(中央)
右は宇田川浩一場長、左は亀田光澄担当部長

原口元気選手 サッカーワールドカップ代表に選出

北支部長 大橋 邦啓

このたび、北支部、熊谷分会の原口玲子先生(森の樹どうぶつ病院)のご子息である原口元気選手が、サッカーワールドカップロシア大会の代表に選出されました。高橋会長からは原口先生あてに「この快挙は獣医師一同の誇りであり、会員に夢を与えて頂いていることに感謝を申し上げる」との祝電を頂きました。

会員の皆様もぜひ応援をよろしくお願いします。

※ 関連記事が32頁の切り抜きニュースに掲載されています。

第142回 埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告

埼玉県獣医師会ゴルフ同好会会長 長谷川 繁雄
幹事 大野 秀樹
幹事 小島 満

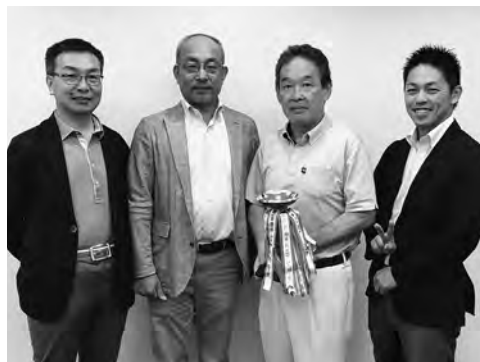
平成30年6月14日(木)こだまゴルフクラブにて梅雨の晴れ間の爽やかな天候と最高のコースコンディションのもと、総勢27名(会員：14名 賛助：13名)の参加を頂き開催いたしました。

一喜一憂したラウンド後はパーティーにて会員相互の交流を深めることが出来ました。

成績は以下のとおりです。

	氏名(所属)	ネットスコア
優 勝	小堺正人先生(さいたま市支部)	65
準優勝	斉藤祐司さん(賛 助)	67
第3位	斉藤良幸先生(農 林 支 部)	70

ベストグロス 小堺正人先生 75



左から
斉藤良幸先生(第3位)
長谷川繁雄ゴルフ同好会会長
小堺正人先生(優勝)
斉藤祐司さん(準優勝)

ゴルフ同好会では賛同いただける参加者を募っております。次回は9月27日(木)高麗川カントリークラブでの開催を予定しております。

また、9月10日(月)予定の関東・東京合同地区獣医師会親善ゴルフ大会で昨年度に続き連続優勝を目指しております(茨城県：戸戸ヒルズカントリーで開催予定)。共に頑張りませんか？ 次回の幹事小堺正人先生までご連絡ください。



当日の参加者一同

主催 茨城県獣医師会

【タイムスケジュール】

9:00～	10:00～ 12:00	10:30～ 12:00	12:00～ 13:00	13:00～ 14:00	14:15～ 16:15	16:20～ 17:30	17:30～ 19:30
受付	三学会	市民公開講座	昼食	大会	三学会	特別公演	交流会
	動物用医薬品・機器等展示 1階 多目的ホール 10:00～16:00						

《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、事前登録することとなっております。参加を希望される方は、8月3日(金)までに、下記事項（お知らせいただく内容）を埼玉県獣医師会事務局までお知らせください。当日登録も可能ですが、極力、事前登録をお願いします。

なお、「大会・学会参加費（5,000円）」及び「交流会参加費（7,000円）」は全て本会が負担するので参加者負担金はありません。

《お知らせいただく内容》

- ・氏名
- ・所属支部
- ・参加区分
- ①「大会・学会」と「交流会」に参加
- ②「大会・学会」のみに参加
- ③「交流会」のみに参加

《連絡先》

埼玉県獣医師会 事務局

住所：〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町
1-340(埼玉県農業共済会館内)

TEL：048-645-1906

FAX：048-648-1865

Eメール：s-vma@vesta.ocn.ne.jp

広告

わたしたち森久保薬品は人と動物の「これから」を真剣に考えています。

 胃腸と皮膚が気になる犬に Dr. CREDO No.1 成犬用 総合栄養食 1kg・3kg	 血流と健康が気になる犬に Dr. CREDO No.2 中・高齢犬用 総合栄養食 1kg	 下部尿路が気になる成猫に Dr. IDEA No.1 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)	 成猫の体重管理に Dr. IDEA No.2 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)
--	---	---	---

森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 山梨：055-224-5278 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 栃木：028-666-3399 茨城：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613

産業廃棄物処理の
規制が一部強化
されました

産業廃棄物 適正処理講習会

平成30年度

入場無料
申込不要

◆ 日時 平成30年 **7月27日（金）**
13時30分～16時30分（13時00分開場）

◆ 場所 **埼玉会館 大ホール**（さいたま市浦和区高砂3-1-4）
※ JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線 浦和駅西口より徒歩6分

◆ 対象 産業廃棄物排出事業者、産業廃棄物処理業者、一般の方

◆ 内容 **廃棄物処理法の一部改正について**

講師 松田 幸子 氏（環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課 法令係長）

電子マニフェストの導入について

講師 山本 千亜樹 氏

（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター 電子マニフェストセンター 情報サービス部 主任）

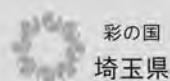
県からのお知らせ

- ・ PCB含有機器の処理について
- ・ 水質異常事故の未然防止について

※ 講演のタイトル及び内容については、変更となる可能性があります



県のマスコット
コバトン&さいたまっち



主催：埼玉県 共催：一般社団法人 埼玉県環境産業振興協会
問い合わせ先：埼玉県産業廃棄物指導課 監視・指導・撤去担当
TEL：048-830-3136（直通）



特設HPへの入口

畜安第154-1号
平成30年5月28日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋 三男 様

埼玉県農林部畜産安全課
課長 丸山 盛司（公印省略）

豚に使用するガミスロマイシン製剤の慎重使用の徹底について（通知）

本県の動物薬事行政につきましては、日頃格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

標記について、別添のとおり農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長から通知がありました。

つきましては、人の医療上重要な抗菌剤の薬剤耐性率を低く抑えるため、下記の取組の徹底について、貴会会員へ周知くださるよう様よろしくお願いします。

記

- 1 第一選択薬が無効の場合にのみ、ガミスロマイシン製剤の使用を検討すること。
- 2 治療対象となる細菌の薬剤感受性試験を行い、ガミスロマイシン製剤に対する感受性を確認すること。
- 3 ガミスロマイシン製剤の承認された用法・用量や効果・効能に基づき、最小限の期間の投与とすること。
- 4 ガミスロマイシン製剤の投与後一定期間内に治療効果を判定し、効果が見られない場合には、獣医師の判断により使用する薬剤を変更すること。

※別添省略

30日獣発第67号

平成30年 5 月25日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

会長 藏 内 勇 夫

(公印及び契印の押印は省略)

「ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて」の一部改正について

このことについて、平成30年 5 月10日付け30消安第232号をもって、農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、「野生鳥獣肉の衛生管理に関する指針（ガイドライン）について」が定められたことを踏まえ、食肉処理施設のみから収集された野生鳥獣「いのしし、しか等」の「鳥類又は哺乳類に属する野生動物」を原料とする食用脂肪由来の肉粉等についても、ペットフード原料として利用できることとした旨、周知を依頼されたものです。

ついては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

30日獣発第82号

平成30年 6 月12日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

会長 藏 内 勇 夫

(公印及び契印の押印は省略)

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の一部を改正する法律等の施行等について

このことについて、平成30年 5 月28日付け環自野発第1805283号をもって環境省自然環境局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の一部を改正する法律(平成29年法律第51号)等が本年 6 月 1 日から施行(希少野生動植物種保存基本方針の変更に係る準備行為等については公布の日から施行)されることとなり、本改正についての周知及び法の適切な施行への協力を依頼するものです。

ついては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

切り抜きニュース

元気の夢へ第一歩 原口選手 W杯初代表 雪辱果たし両親も歓喜

ついにつかんだ夢への切符一。熊谷市出身の原口元気選手(27)が31日、サッカーのワールドカップ(W杯)ロシア大会の代表入りを果たした。4年前の2014年ブラジルW杯では、12年のロンドン五輪に続き落選を経験。悔しさを胸に海外で心身を磨き、名実ともに日本を代表する選手へと飛躍を遂げた。父の一さん(57)は「ほっとしている。元気はこの4年間で大きく成長した」、母の玲子さん(59)は「元気の夢、家族の夢、原口家の夢が一步進んだ。とてもうれしい」と喜びを語った。
= 1面参照 (三宅芳樹)

自宅で吉報を待っていた両親の元に、「ライン(LINE)」の着信音が鳴った。原口選手からだった。“ワールドカップのメンバーに入りました。頑張ります”。2人はスマートフォンの画面を見てほほ笑んだ。

ブラジルW杯の代表落選後、単身で海外に飛び、現地で愛犬のエナと出合って生活を共にしながら心身を鍛え上げた。一さんは「4年間で意識が相当に変わった。日本では7～8割の力で臨むときもあったが、ドイツでは練習もプレーも常に100%。そうしないと生き残れないと。ドイツでの経験が大きかった」と振り返る。

原口選手は、小さい頃から身体能力がずば抜けていたという。「逆子で生まれて首や顔が曲がっていたので、医者から背筋を鍛えた方がいいと。元気は私の手のひらに毎日乗って背筋を伸ばし、バランスを取っていた。それが良かったのでしょう」と一さん。

小3の頃から既にW杯を意識していた。玲子さんは「優勝時にワールドカップを頭に掲げるポーズをいつもしていました。日本代表になってW杯で活躍し、優勝するのが元気の夢。それが今回の代表入りで一步進んだ。W杯では持てる力を出し切ってほしい」とエールを送る。

前日のガーナ戦で、元気選手は先発出場。試合は負けたものの、一さんが“動きは良かった”とメッセージを送ると、“おもろかった”と返ってきたという。「手応えを感じたんでしょう。ここからがスタートライン。W杯では自分のため、日本のために全力でプレーし、優勝を目指してほしい」と一さん。息子のさらなる飛躍に期待を込めた。
6月1日(金) 埼玉新聞



原口元気選手の代表入りを喜ぶ(右から)父の一さん、母の玲子さん、愛犬のエナ＝31日午後、熊谷市別府(三宅芳樹撮影)

猫の多頭飼育崩壊 ゴミ屋敷化→近隣トラブル…の負の連鎖、ボランティアの二次破綻も

犬と猫の多頭飼育が引き起こした問題

空前の猫ブームといわれる一方で、猫の多頭飼育崩壊が社会問題化している。不妊・去勢手術をせず10匹、20匹と増やし続け、飼育不能→ゴミ屋敷化→近隣とトラブル-というのが典型的な流れだ。崩壊後の対処は、猫保護ボランティア団体が中心となって担っている。しかし負担は増大するばかりで、ボランティアの“二次破綻”も懸念される。

平成28年3月、猫40匹、未手術▽7月、猫22匹、未手術(室内に複数の猫の死骸。飼い主が認知症のため施設へ、20匹以上が室外へ放たれる)。兵庫県尼崎市の猫保護活動団体「キャット・オペレーション・ネットワーク(C.O.N)」の記録の一部だ。28年度に11件の相談を受け、200匹超の猫を確認した。

「崩壊の第一要因は不妊・去勢手術の未実施。

繁殖の知識が飼い主にないことや、高い手術費、地域からの孤立が背景にある」とC.O.Nの三田一三（さんだ・ひとみ）理事長（82）は話す。

典型例として三田さんが挙げたのは、病気を抱えた高齢夫婦のケース。拾った1匹の猫が妊娠し、次々子猫が生まれ、1年半で30匹を超えた。転居するが、飼えない-との内容だ。

ボランティアが猫の不妊・去勢手術を行い、譲渡先を探すためノミ駆除やワクチン接種なども実施。約47万円の医療費は個人負担し、譲渡できなかった猫を手分けして引き受けた。

こうした話は特別ではない。犬と猫の「殺処分ゼロ」が継続中の神奈川県で活動する猫保護団体「たんぽぽの里」（相模原市）の石丸雅代代表（53）は、昨年9～12月、県下6カ所で起きた多頭飼育崩壊の現場に同県や相模原市の行政担当者と同行、140匹以上の猫を救出した。

このケースでも、譲渡先が見つからなかった猫をボランティアが引き取った。石丸さんは「ボランティアだけで対処するのは間違いで、多頭飼育崩壊が続けば、今後、ボランティア団体の運営破綻がどこでも起こり得る。行政が飼い主に適切な指導を」と訴える。

多頭飼育崩壊で保護された猫は、劣悪な飼育環境下にいたため病気を持っていたり、人に対する警戒心が強かったりするなど譲渡会に出せない場合も多い。ボランティアは、殺処分から救おうと自費で治療したり、自宅で飼育したりしているが、限界がある。

問題は全国的な広がりを見せ、自治体も対策を講じ始めた。環境省が28年度、115の地方自治体に「動物愛護管理法の施行状況調査」を行ったところ、2千件を超える苦情が寄せられていた。

尼崎市は、所有者不明の猫について不妊・去勢手術の助成を目的に設けた「動物愛護基金」の対象を拡大。経済的事情のため多頭飼育に陥った飼い主についても今年度から補助する。また神奈川県は、県動物愛護条例に「届け出制」を盛り込むことを検討中だ。

三田さんは「多頭飼育崩壊は猫の問題と思われがちだが、実は孤立した高齢者など『人』の問題。

行政の社会福祉部局や地域の人たち、ボランティア団体が情報共有し、多頭飼育を未然に防ぐ仕組みづくりが必要だ」と指摘する。（服部素子）

平成30年6月26日 産経新聞

マカオ、ドッグレース廃止へ 犬の行方に懸念の声

庶民のギャンブルとして親しまれてきたマカオのドッグレースが7月下旬にも廃止される。世界最大級の規模に発展したカジノにおされて人気が低迷し、戦前にルーツを持つ長い歴史に幕を閉じる。だが、約650頭の犬の引き取り手が確定しておらず、動物保護団体から懸念の声があがっている。

マカオのドッグレースは1931年に始まり、途中25年間中断された後、63年に再開。かつては立ち見が出るほどの人気ぶりだったが、取材に訪れると、約700席の観戦席の9割以上は空席。男性客（64）は「1日に数十パタカ（数百円）もあれば楽しめる貴重な娯楽だったのに」と廃止を嘆いた。

レース場の土地はマカオ政府が保有し、運営を「マカオのカジノ王」と呼ばれるスタンレー・ホー氏が経営トップを務める民間企業「マカオ逸園ドッグレース」が担ってきた。跡地の再開発を予定しているマカオ政府は7月21日までの土地の明け渡しを決定。同社は廃止を決めたが、準備が間に合わないとして、3カ月の延長を求めている。

犬は体長1メートルほどのグレーハウンド。同社は新たな飼い主を募集しているが、体が大きいうえ、年も5歳前後（平均寿命は10歳前後）が中心。子犬のように簡単には人に懐きにくく、家庭のペットとして飼うのは容易ではない。動物保護団体「マカオ愛護動物協会」のマーティンズ主席は「海外の非合法のドッグレース場に転売されるのではないかと懸念している。

（マカオ＝益満雄一郎）

平成30年6月24日 朝日新聞

平成30年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成30年 6 月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4 月			
5 月			
6 月15日(金) ～17日(日)	第96回日本獣医麻酔外科学会／第108回日本獣医循環器学会／第63回日本獣医画像診断学会 2018春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7 月 1 日(日)		南支部 「手術の基本とアップデート」 日本大学 浅野 和之 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
7 月16日 (月・祝)		東支部 「猫のリンパ腫2018」 日本小動物がんセンター 小林哲也 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
7 月29日(日)		北支部 「犬の正常を知る」 アニマルクリニックこばやし 小林孝之 先生 (深谷市 埼玉グランドホテル深谷)	
8 月			
9 月 9 日(日)	平成30年度 関東・東京合同地区獣医師大会(茨城)獣医学術関東・東京合同地区学会 (茨城県つくば市 つくば国際会議場)		
9 月30日(日)		西支部 「終末期医療」「ホームドクターにおける心 疾患診療」(仮) 所沢愛犬病院 小暮 一雄 先生 (場所 未定)	
10月21日(日)		東支部 「演題 未定」 日本小動物医療センター 中島 亘 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
11月 4 日(日)		南支部 「演題 未定」 どうぶつの総合病院 福田 祥子 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
12月	農林支部 平成30年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会		
平成31年 1 月			
2 月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2 月 8 日(金) ～10日(日)	平成30年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(神奈川) (新横浜プリンスホテル)		
3 月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vmc.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|-----------|---|----------|--|
| 5月15日 | 第1回理事会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | 7月16日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ) |
| 5月20日 | さいたま市支部総会(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) | 7月22日 | 平成30年度第2回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会(つくば市つくば国際会議場) |
| 5月21日 | (一社)埼玉県畜産会第1回役員会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | 7月26日 | 埼玉県狂犬病予防委員会定期総会(さいたま市 さいたま商工会議所会館) |
| 5月22日 | 西支部総会(東松山市 ガーデンホテル紫雲閣) | 7月29日 | 北支部学術講習会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) |
| 5月27日 | 東支部総会(越谷市 越谷サンシティ) | 8月1日 | 農業共済損害評価会全体会議(さいたま市 埼玉県農業共済会館) |
| 5月27日 | 南支部総会(さいたま市 浦和ロイヤルパインズホテル) | 9月9日 | 平成30年度関東・東京合同地区獣医師大会(茨城)、獣医学術関東・東京合同地区学会(茨城県つくば市 つくば国際会議場) |
| 5月30日 | 北支部総会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷) | 9月30日 | 西支部学術講習会(場所未定) |
| 6月1日 | 第1回総務委員会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 10月8日 | ソフトボール大会(東松山市予定) |
| 6月7日 | 埼玉県獣医師会第70回定時総会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 10月21日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ) |
| 6月8日 | (一社)埼玉県畜産会通常総会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | 11月4日 | 南支部学術講習会(さいたま市 埼玉会館) |
| 6月14日 | 埼玉県農業共済組合通常総代会(吉見町 吉見町民会館) | 11月30日 | 平成30年度全国獣医師会会長会議(東京都千代田区 パレスホテル東京) |
| 6月15日~17日 | 第96回日本獣医麻酔外科学会、第108回日本獣医循環器学会、第63回日本獣医画像診断学会、第15回日本獣医内視鏡外科学会(さいたま市 大宮ソニックシティ) | 11月30日 | 日本獣医師会創立70周年記念事業 |
| 6月20日 | 埼玉県狂犬病予防委員会役員会(さいたま市 ときわ会館) | 12月1日 | 2018動物感謝デー in JAPAN(東京都世田谷区 二子玉川ライズ) |
| 6月22日 | 第75回日本獣医師会通常総会(東京都港区 明治記念館) | 平成31年 | |
| 6月25日 | 埼玉県農林公社社員総会(深谷市埼玉県農林公園) | 2月8日~10日 | 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(横浜市 新横浜プリンスホテル) |
| 7月1日 | 南支部学術講習会(さいたま市 埼玉会館) | | |
| 7月12日 | 第1回狂犬病予防委員会・第1回班長会議(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | | |
| 7月13日 | 全国獣医師会事務事業推進会議(東京都港区 明治記念館) | | |

編集後記

今年も早いもので、カレンダーも半分が過ぎ去るころとなり、紫陽花の葉が茂り、梅雨入りとともに紫陽花の花も一段と色濃く露の煙る朝など青紫やほのかな桃色の花が一服の清涼剤のように咲いています。忙しい朝などでんでん虫がゆっくりと葉の上に寝そべっている姿を見ると何とはなく心が和む思いがします。

本会は70回を重ねた定時総会を迎えました。会員の皆様のご理解により、執行部の提案した議案はすべて可決承認されました。このうへは、役員一同は心をつにして誠実に会務を執行してまいります。総会後の懇親会には多くの来賓の方々が出席され会員との間で熱心な情報や意見の交流が行われました。ある与党県議は、熊谷市の動物指導センターの建て替えについて意見を求めてきました。小職は、現在県内における動物由来感染症の診断・治療の施設が不備であることとその必要性について説きました。獣医師であれば周知のことですが、感染症法においては感染したヒトの診断や治療の拠点は公費で整備され、感染患者の治療費はすべて公費負担が原則です。しかし、動物由来感染症の動物の診断や治療は飼い主の負担となっています。法の下での平等が基本であれば、感染症法に規定され規制される動物由来感染症の診断や治療にかかわる費用は当然公費負担でありましょう。動物由来感染症を防遏することは、飼い主の利益というより、感染の危険性を有する一般市民を守ることであり反射的利益は公益と考えられます。One healthの概念からも動物由来感染症対策は喫緊の課題と言えます。動物指導センターが、名実ともに動物との安全な共存の社会を作る中心を担うためにも、動物由来感染症の診断・治療の拠点病院へと生まれ変わる必要があります。

これまで動物指導センターは、飼育放棄された犬や猫の処分の役割を担い、そのことが動物の愛護の対極にあることを地道に訴え、殺処分『ゼロ』を目指してきました。今後はone healthのスローガンのもと、動物由来感染症対策に力点を置く施策が時代の魁となるでしょう。所沢保健所は1938年(昭和13年)旧保健所法の施行と同時に日本で最初に作られた保健所でした。ロックフェラー財団の寄付により国立公衆衛生院の附属機関として東京近郊の農村部ということで選ばれ農村型保健館のモデルとなりました。日本最初の動物由来感染症の動物医療センターを埼玉県で設立することは歴史的にも意義のあることと思われます。高橋会長は、土屋知事の時代の頃から日本最初の県立動物病院設立を事あるごとに訴えておられました。動物指導センター建て替えを機に、one healthのもと県民の健康を守り、感染症を上流から断つための議論を起こしたいものです。

夏至もすぎ、月末のこの頃は太平洋高気圧の張り出しによって関東地方は真夏の暑さです。しかし、日没時間は確実に早くなり秋に向かって少しずつではありますが確実に日中の時間は短くなってきています。大陸からの高気圧が張り出してくると乾いた大陸からの冷氣とともに蝸が『カナカナカナァー』と鳴き秋がやってくるのでしょうか。夏はこれからが本番です。甲子園大会の予選もやっと沖縄で始まりました。昨年より一年歳をとったせいか、やたらと時間の過ぎるのが早く感じるこのごろです。

総会は本会にとっての年始の最初の事業です。懇親会の夜は初夢の日です。今年の初夢が叶いますようにと祈りつつ6月号の会報を皆様のもとにお届けいたします。(初雁)



NexGard
SPECTRA[®]
ネクスガード スペクトラ



動物用医薬品 要指示
犬用ノミ・マダニ駆除剤
犬糸状虫症予防・消化管内寄生虫駆除剤

フィラリア症
の予防

ノミ
の駆除

マダニ
の駆除

お腹の虫
の駆除

これ1つでOK。

オールインワンのお薬があります。



Broadline[®]
ブロードライン[®]



動物用医薬品 要指示
猫用ノミ駆除・寄生予防／マダニ駆除剤
猫の犬糸状虫症予防／消化管内線虫・糸虫駆除剤

登録商標



Boehringer Ingelheim
ベリンガー・インゲルハイム
アニマルヘルス ジャパン株式会社



ZENOAQ
日本全薬工業株式会社





ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564